

# 平成26年度 第6回 U-18ピョンファサッカーフェスティバル 根室大会 開催要項

- 主催 根室地区サッカー協会
- 主管 根室地区サッカー協会2種委員会
- 協力 別海サッカー協会、中標津サッカー協会
- 後援 一般財団法人中標津町文化スポーツ振興財団
- 賛助 一般社団法人中標津青年会議所
- 期日 平成26年7月26日(土)～7月27日(日) 2日間
- 会場 別海町宮陸上競技場、全天候トラック&フィールド、中標津町陸運動広場
- 参加資格
  - 平成26年度(公財)日本サッカー協会の2種に加盟登録されたチームもしくは準加盟チームであること。1種登録されたチーム(高専)においては、該当学年及び該当年齢生徒であること。
  - (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別チームに所属する選手を移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一クラブ内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることもできる。なお、本項の適用対象外となる選手の年齢は第3種年代とし、第2種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
  - 女子選手については、他の女子チームに登録していても、マネージャー等としてチームの一員として学校長もしくは組織の代表者が承認する場合は選手として出場を認める。
  - 参加資格の特例
    - 同一校から、複数チームの参加を認める。
    - 統合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。
    - 単独チームによる大会参加が困難な学校については、合同チームによる参加を認める。
  - 高等学校チームにおいては、学校長の出場承認を受けたチームとする。その他のチームにおいては、学校もしくは組織を代表する者および当該地区サッカー協会長の承認を受けたチームとする。
  - 連日の試合に耐えうる健康体であること。
- チーム編成
  - 複数チームで参加する場合は、監督、引率教員もしくはチーム責任者は重複してかまわない。
  - 合同チームによる参加は互いの学校長が承認していれば認める。
- 競技方法
  - 予選および決勝(順位)リーグとするが、チーム数によって変更する場合がある。1チーム1日2試合を目安に組み合わせる。
  - 競技時間は、70分間とする。(インターバル10分)
  - 70分間で勝敗が決しない場合は延長を行わない。トーナメントの場合はPK戦を行う。
- 競技規則
  - 本年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
  - 試合開始前に最大20名までの氏名を主審に通告しておき、そのうち9名まで主審の許可を得て交代することができる。
  - 本大会において、2度の警告を受けた選手は次の1試合に出場できない。
  - 本大会において、退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、その後の処置については本大会の規律フェアプレー委員会で決定する。
  - ユニフォームについては、(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規定に従うものとする。
- 参加申込
  - 参加申込書に登録できる人員は、引率教員もしくはチーム責任者1名、監督1名、スタッフ5名、選手40名以内、マネージャー2名とする。
  - 参加チームは所定の申込書を作成し、下記申込先までメールにて期日厳守で手続きをすること。  
※ 参加申込書は、「根室地区サッカー協会」のホームページからでもダウンロードできます。
  - 参加料6,000円は、大会当日(監督主将会議時)に納入すること。

申込先 〒086-1106 標津郡中標津町西6条南5丁目1 北海道中標津高等学校内 井山 宗苑  
TEL 0153-72-2059 FAX 0153-72-2492  
[ivtsukasa@nifty.com](mailto:ivtsukasa@nifty.com) **メールでお申し込み下さい。**  
原本は当日ご持参下さい。

申込締切期日 平成26年7月14日(月)
- 監督主将会議
  - 日時 平成26年7月26日(土) 9:00～
  - 場所 中標津町陸運動広場(本部テント)
- 組合せ抽選 抽選は、根室地区サッカー協会2種委員会事務局による責任抽選とする。組み合わせ結果については、後日申し込みで受け付けたメールアドレスにて各チームに連絡するとともに根室地区サッカー協会ホームページにも掲載します。
- 帯同審判 各チームから4級以上の審判員を帯同すること。また、今大会を根室地区サッカー協会審判委員会の3級上申研修に当てる。
- その他
  - 大会期間中の負傷および事故の責任は当該チームが負うものとする。また、医師および救急用品の準備は、各チームの責任において行うこと。なお、参加者は健康保険証を持参すること。
  - 参加選手はスポーツ傷害保険等に加入していることが望ましい。